

週休二日の実現に向けて



働き方を変える。建設業を変えていく。

これは、単なるスローガンではありません。必ず成し遂げるとの宣言であり、約束でもあります。

小さな気付きや行動から、業界全体を変えていく。

一人ひとりの働き方を見直すことが、次世代の働き手を増やすことにもつながると思うから。

週休二日を。

誰もが笑顔で働ける未来を。すべての現場で実現していきます。



確かなものを 地球と未来に

一般社団法人 **日本建設業連合会 九州支部**

JFCC JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS KYUSHU BRANCH OFFICE

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目3-22 産恵ビル3階 TEL 092-451-6244 FAX 092-481-0941

編集・発行 総務広報委員会

一般社団法人 日本建設業連合会 本部・各支部

本 部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 TEL03-3552-3201 FAX03-3551-4954	中部支部	〒460-0008 名古屋市中区栄3-28-21 TEL052-261-3808 FAX052-261-4363	愛知・岐阜・静岡・三重
北海道支部	〒060-0004 札幌市中央区北四条西3丁目 TEL011-261-6243 FAX011-261-2528	関西支部	〒540-0031 大阪府中央区北浜東1-30 TEL06-6941-3658 FAX06-6942-4031	大阪・福井・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山
東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3 TEL022-221-7810 FAX022-265-9465	中国支部	〒730-0051 広島市中区大手町2-11-15 TEL082-243-3017 FAX082-242-2380	広島・鳥取・島根・岡山・山口
関東支部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 TEL03-3552-3208 FAX03-3552-3206	四国支部	〒760-0026 高松市藤原町6-4 TEL087-851-6969 FAX087-851-3176	香川・徳島・愛媛・高知
北陸支部	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1 TEL025-285-8886 FAX025-285-8884	九州支部	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-22 TEL092-451-6244 FAX092-481-0941	福岡・佐賀・長門・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

(一社)日本建設業連合会ホームページ
<https://www.nikkenren.com/>

日建連のホームページには、建設業に関する基本データ、戦後の建設業界の関連年表、全国の土木博物館一覧表、また、他では見られない迫力ある土木写真など、お役に立つ情報が満載です。ぜひ、アクセスしてみてください。

九州の建設業 [キーストン]

Keystone

vol.37
2021年2月発行

Keystone / キーストン 要石(かなめ石)の意。社会資本の整備を通じて当団体が、豊かな未来づくりのかなめとなるようお願いをこめて。



稲佐山からの夜景(写真提供: (一社)長崎県観光連盟)

一般社団法人 日本建設業連合会 九州支部

Message

支部長ご挨拶



(一社)日本建設業連合会
九州支部 支部長

小森 浩之

(鹿島建設株) 執行役員 九州支店長

持続可能な建設業の礎を築くために

九州支部長の小森でございます。

本誌をご覧の皆様には当支部の事業活動につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、国内各地で地震や台風、記録的豪雨などの大規模な自然災害が頻発しており、昨年は令和2年7月豪雨により九州地方も大きな被害を受けました。建設業は、国民が必要とする生活と産業の基盤となる社会資本の提供とそれらの適切な維持修繕・更新を担う、国民生活に不可欠な産業であり、自然災害への迅速な対応の責務を一層強く感じています。

昨年末には、本年度末で終了する「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の後継策として「同5か年加速化対策」が閣議決定されましたが、建設業界は適切な施工体制を整え、円滑な執行を求める声に応えていかなければなりません。

一方、建設業における就業者の高齢化は着実に進行しており、次世代の担い手となるべき若手技能労働者の確保が喫緊の課題となっています。持続可能な建設業の礎を築き、国土の安全・安心を支え続ける産業の将来を確かなものにして行くためには、「働き方改革」に積極的に取り組み、IT化・自動化などによって生産性向上を実現していかなければなりません。そのため日建連では次の2点に注力してまいります。

1点目は建設キャリアアップシステム(CCUS)の安定的な運営の実現による更なる処遇改善です。CCUSが建設現場の標準となる流れを形成すること併せ、活用を義務付ける法制度の創設や関係団体との協働体制の構築などの要望・提言を行い、更なる定着に貢献してまいります。

2点目は適正な工期設定に基づく週休2日の着実な浸透です。週休2日実行動計画に基づく4週8閉所の達成に向けて課題検証を進めるとともに、工期に関する基準を受発注者双方の指標とすべく周知を図り、週休2日を前提とした就業環境が浸透するよう努めてまいります。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルスの感染拡大は社会に大きな変化をもたらした。建設業界も大きな影響を受けております。当支部の活動においても、各種現場見学会の中止や各種講演会等の規模縮小を余儀なくされましたが、一方でWeb会議を活用した意見交換会の開催など新たな動きも出てきており、今後も「withコロナ」の中での進め方について模索しながら、着実な活動を進めてまいります。

引き続き建設業界の健全な発展と魅力ある建設産業づくりのための活動を展開してまいりますので、皆様のご理解ご協力と今一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

九州の建設業【キーストーン】 Keystone

vol.37
2021年2月
発行

contents

九州ウォッチング

2 人・産業・地域を結び、
新たな時代を生き抜く
力強い長崎県づくり
(長崎県)



けんせつ小町

いつもイキイキ けんせつ小町!

- 10 松尾建設株式会社
野口 捺菜さん
- 12 オリエンタル白石株式会社 福岡支店
陶山 茜さん
- 14 株式会社竹中工務店 九州支店
入江 由佳さん

日建連の取組み

16 建設キャリアアップシステム
技能者登録のご案内

Report

- 17 令和2年(2020年)7月豪雨への対応報告
日建連、災害復旧支援に対応!
- 18 ・意見交換会
- 19 ・インターンシップ講演会
- 20 ・九州建設技術フォーラム2020
・災害防止総決起大会
- 21 ・建設技術講演会
・安全環境委員会活動



Outline

22 団体の概要

Information

24 会員・役員名簿

[2020年度・新型コロナウイルス感染防止対応について]

- 1) 日建連九州支部主催の各種見学会においては、参加者には全員マスク着用をお願いし、適度な社会的距離を保った座席配置で実施しています(一部の催しは人数制限のうえ、体温測定や手指消毒も実施)。
- 2) 学校や一般の方を対象とする「現場見学会」及び、安全環境委員会の「現場点検」、また「編習会」の一部は、中止しました。
- 3) 「けんせつ小町」の撮影においては、撮影スタッフは体温測定と手指消毒を行い、マスクを着用して実施しています。なお、撮影対象者がマスクを外した際も適度な距離を保ち、種別会話を交わさず、短時間で実施しています。

設計そして施工、
両方の「目線」を持った
技術者をめざします。

オリエンタル白石株式会社
福岡支店 技術部技術チーム所属

す やま あかね
陶山 茜さん

2018年度入社
長崎大学工学部 社会環境デザイン工学コース出身

【2020年12月撮影】撮影は、「新型コロナウイルス感染症防止」に配慮して行っています。マスクを外した際も適度な距離を保ち、極力会話を交わさず、短時間で実施しています。

いつもイキイキ
けんせつ小町!

「けんせつ小町」は建設業で活躍する女性の愛称です。



建設業界に入った理由は何でしょうか。

子どもの頃から、図画工作が好きだったことが理由の一つです。将来の仕事としてのづくり分野を考えながら高校は理数系に進み、大学もものづくりに関わる工学部を選びました。特にインフラに関連する未知の分野へ学習意欲が向き、土木の分野を選択したのですが、その中でも、ダイナミックでカッコいい「橋」を建設する仕事に携わってみたいという思いが募っていきました。そこで入社を志望したのが、橋の建設を得意分野とするオリエンタル白石でした。

現在の仕事内容ややりがいを教えてください。

現在、床版取替工事の設計担当として、構造設計をはじめ図面の作成・修正・チェック、3Dモデルの作成などを行っています。また、以前は令和2年(2020年)11月に完成した新設橋梁(福岡市・岡船寺橋)の工事で現場代理人を務め、資材手配や測量などの施工管理、発注者への連絡などを行っていました。設計業務も現場管理業務も、それぞれにやりがいがあり、今、こうした仕事を通して、経験や蓄えた知識をもとに考えた様々な工夫が、次第に形になっていく喜びを実感しています。

これからの目標や叶えたい夢はありますか。

設計と施工、両方の「目線」を持った技術者になりたいです。まずは、どんな仕事を依頼されてもしっかり対応できるように成長したいと思っています。設計の分野では、いずれチームのリーダーとなって仕事を進めてみたい。また、機会があれば、現場での工事にも携わりたいですね。所長として施工全体を管理できるような技術力・管理能力も身につけたいと思います。その目標達成のステップとして、「技術士」の資格取得にチャレンジすることを考えています。

未来のけんせつ小町へメッセージ!

建設業界は、女性が活躍し始めたばかりです。女性は、特有のライフステージがあるため継続的に働くには難しい一面もあります。しかし、女性技術者が増えてきた今日、女性を取り巻く建設業の環境はさらに変革が進んでいくと思います。今は、女性にとってもやりがい大きく、働きやすい環境を創造する絶好のチャンス!ぜひ一緒に建設業界を担っていきましょう。

工事情報

◎工事名:沖縄自動車道(特定更新等)倉首川橋(下り線)他1橋床版取替工事
◎概要:沖縄自動車道における、「倉首川橋(379.9m)」及び「幸喜橋(162.0m)」の床版取替工事/場所:沖縄県
国頭郡金武町/沖縄県名護市/工期:令和2年3月18日~令和4年3月7日